

ナンバリング			授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M211L105			生理学の臨床応用 (Physiology)					心身の機構							
必修選択		単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態				
必修		1	1	医学部看護学 科	後期	月5,火1,火 2,水5	日本語		英語		オムニバス				
担当 教 員	氏名 井上 亮・清村紀子・幸松美智子														
	E-mail ryo@oita-u.ac.jp 内線 5051														
授 業 の 概 要	生命現象と恒常性維持のメカニズムを習得し、看護学における事象の生理機能について理解を深める。														
具体的な到達目標								DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	生体における正常な生理機能を理解する								○						
目標2	恒常性を維持するための情報伝達機構を理解する								○						
目標3	生理学の知識を看護アセスメントに生かす								○						
目標4	看護技術の生理学的エビデンスを理解する								○						
目標5	小児母性領域の生理学的機能を理解する								○						
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度(計10)									10						
授業の内容															
1		生理学の知識をアセスメントに活かす (植物性機能)													
2		生理学の知識をアセスメントに活かす (動物性機能)													
3		看護技術の生理学的エビデンス													
4		看護技術の生理学的エビデンス													
5		看護ケアの生理学的探究													
6		小児母性領域の生理学と看護への応用													
7		小児母性領域の生理学と看護への応用													
8		小児母性領域の生理学と看護への応用													
9		小児母性領域の生理学と看護への応用													
10		脳神経領域の生理学													
11		内科系疾病の生理学													
12		内科系疾病の生理学													
13		外科系疾病の生理学													
14		外科系疾病の生理学													
15		感覚器疾病の生理学													
ラー ン グ グ ー ル	A:知識の定着・確認	○	講義内容について、学習記録シートを作成する					工 夫 の 他 の	・講義内容の理解を深めるため、アウトプット重視とする。 ・各講義について学習した内容をまとめる ・動画や症例を用い、関与する生理機能、病態機能の理解を深める。						
	B:意見の表現・交換		各自によるレポート作成												
	C:応用志向	○													
	D:知識の活用・創造														
授 業 時 間 外 学 修 の 内 容 と 想 定 時 間	準備学修		・参考書を用いて次回学習内容を一読する(1h)												
	事後学修		・各講義項目から関連した書物や興味のある書物を読む(1h) ・各講義内容に関する概要をグループ毎に復習し、発表形式にまとめる(2h)												
	想定時間合計														
教科書		からだが見える - 人体の構造と機能 (2023) メディックメディア 清村紀子他編(2014):機能障害から見たからだのメカニズム、医学書院													
参考書		はじめの一步のイラスト生理学 栄養科学イラストレイテッド													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	筆記試験		100%	○	○	○	○	○					
注意事項	・ Moodleにアップした講義資料・教科書を用いて必ず予習し、主体的・積極的に授業に臨むことを期待する。												
備考	水曜日5限：先進医療科学科との合同授業（計8回）												
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の 実務経験	井上亮（医師）、清村紀子・幸松美智子（看護師）												
実務経験を いかした教育内容	臨床での経験を活かした生理学講義・アクティブラーニングをおこなう。												